

小学校

1 学年

s 1-8

長さくらべ  
広さくらべ

【ねらい】

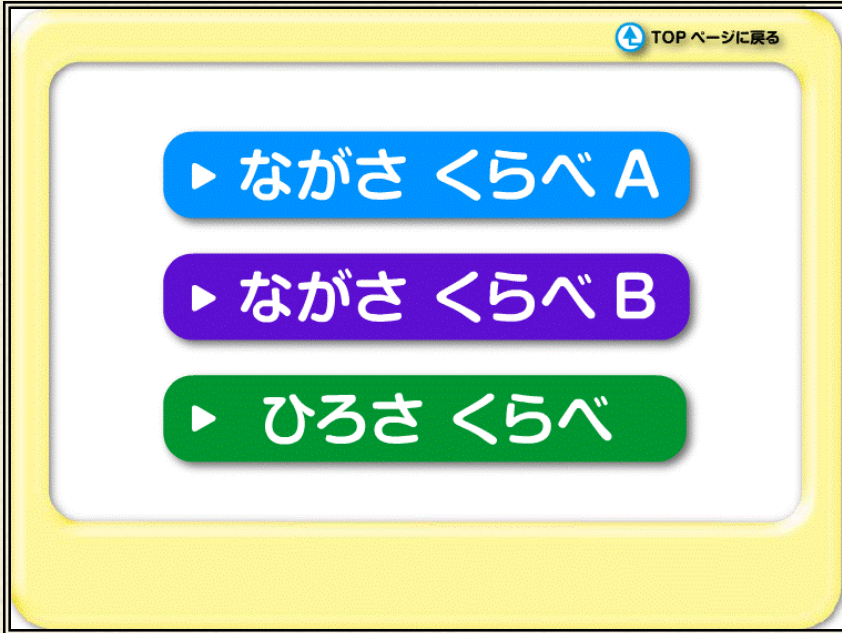
大きさを比較するなどの活動を通して、量とその測定について理解の基礎となる経験を豊かにする。

【特徴】

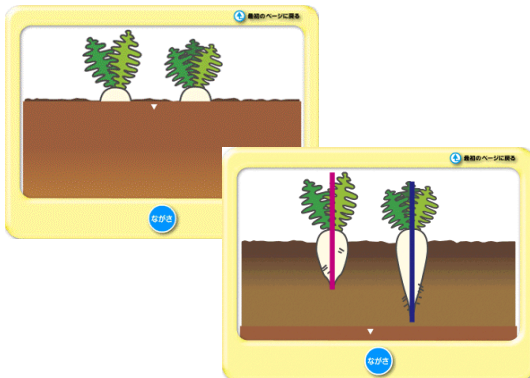
◇ 長さを隠しているカーテンを移動させることができます。

【関連する単元】

- ◇ 小学 2 年「長さ」
- ◇ 小学 2 年「図形」
- ◇ 小学 3 年「長さ」



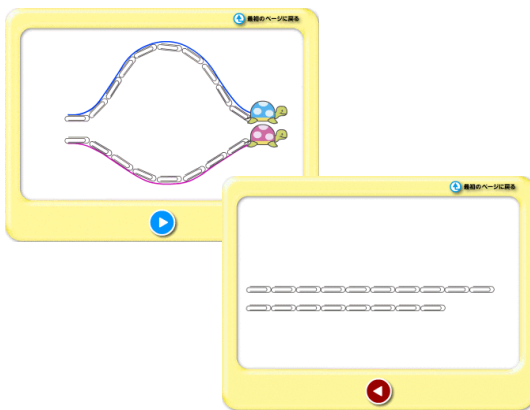
【活用場面】 導入段階の課題提示、算数的活動の後の検証



**長さという量の意味や、測るということに対するより一層の意味理解を図ります**

全体像をカーテンで隠すことができ、結果を見通すことができないことから、課題を明確につかませることができます。

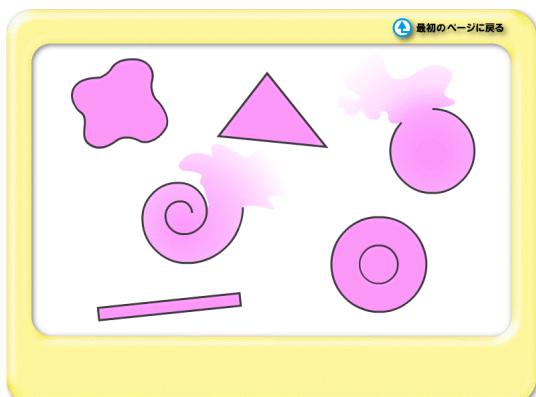
- ◇ カーテンで隠した状態で、長さ比較の予想を立てさせます。
- ◇ カーテンを下げ、全体像を見せた上で結果を知らせ、予想が立てられなかった理由をもとに、比較するために必要なことについて考えさせます。



**任意単位による長さ比較により、任意単位の必要性を理解させます**

2本の軌跡に当てはめたクリップを、直線上に並べ替えることができるため、任意単位の効果を視覚的にも捉えさせ、目的を達成することができます。

- ◇ どちらの方が長い距離を進んだかという課題をもって亀の動きを観察させます。
- ◇ 予想を立てた後、身近なもので確かめる方法がないかを見通します。
- ◇ 見通しが練り上がった後、それぞれの方法で、実際にプリント上で試してみます。
- ◇ クリップによる間接比較の動画を見て、確かめ及び振り返りを行います。



**面積の意味理解の基礎となる経験を、視覚的に提示することによって補完します**

隙間が空いている図形については、絵の具が飛び出すようになっているので、より一層、広さ(面積)についての意味理解を図ることができます。

- ◇ 課題を提示し、広さ比べが出来るものとできないものに分別します。
- ◇ 練り上げの段階で、ぬれないとどうなるかも予想させます。
- ◇ 各図形に絵の具を落とし、広さには範囲があることを体感させます。
- ※ 絵の具がはみ出した原因を解決することで、ねらいを達成することもできます。